



病める人の どこに魅かれるか

市民公開講座

講師プロフィール

日時 平成30年**6月3日**(日)
15時～16時(14時30分開場)

場所 ハイアットリージェンシー大阪

定員 200名様

参加費 無料(事前予約不要)

アクセス

JR大阪駅とホテルを結ぶ無料シャトルバスをご利用ください。所要時間は約25分です。

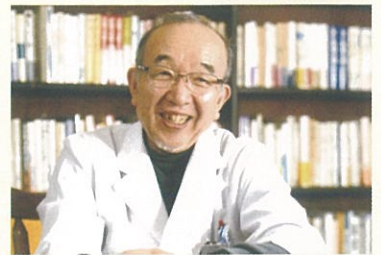
ニュートラム南港ポートタウン線中頭駅から徒歩約3分



講師プロフィール

徳永 進 ートクナガ ススムー

1948年、鳥取県に生まれる。京都大学医学部を卒業。京都、大阪の病院・診療所を経て、鳥取赤十字病院の内科医に。2001年12月、鳥取市内にてホスピスケアのある有床診療所「野の花診療所」を始める。今年で17年目となる。



1982年『死の中の笑(え)み』(ゆみ)の出版で、第4回講談社ノンフィクション賞を受賞。1992年、第1回若月賞(独自の信念で地域医療をしている人に贈られる)を受賞。

著書には『隔離』(ゆみる出版)、『死ぬのは、こわい?』(イースト・プレス)、『詩と死をむすぶもの』(谷川俊太郎さんとの共著(朝日新書))、『野の花ホスピスだより』(新潮社)、『こんなときどうする?』(岩波書店)、『ケアの宛先』(雲母書房)、『在宅ホスピスノート』(講談社)、『野の花あったか話』(岩波書店)、『団塊69』(佼成出版社)、『どちらであっても』(岩波書店)、『看取るあなたへ』(河出書房新社)